

都立高校の先生の授業を受けました

7月3日5・6校時、都立高校の先生を招いて「出前授業」を行いました。来ていただいたのは、青山(数学)、園芸(農業)、第一商業(ビジネスデザイン)、世田谷総合(課題研究)、産業技術高専(化学)の5校です。生徒は、この中から2教科を選択して授業を受けました。初めて経験する高校の先生の授業に、生徒たちも興味をもっていたようです。以下は、生徒の感想です。



- 数学 プリントを見た瞬間「？」となり、わからないことだらけでしたが、説明を聞いていくうちに徐々に解くことができ嬉しかったです。高校2年生の範囲なのでlogとかいろんな新しいものが出てきたけど、楽しく学べました。50分間がすごく短く感じました。大切な経験になりました。
- 農業 農業の話だけかと思いましたが、動物の話も出てきてすごく楽しかったです。農業や動物への関心や興味が深まり、農業の高校や仕事に就くのもありかなともいました。
- 化学 元々、実験が好きなので楽しく取り組むことができました。「香り」や「匂い」という難しい話題をわかりやすく教えてくれてありがとうございました。これからは日常に存在しているいろいろな化学に興味をもっていきたいと思います。
- ビジネスデザイン ビジネスなどでのアイデアを出す際に、自ら考えを生み出すことの大切さを知ることができました。今回学んだマインドマップも、自分の力として身に付けたいと思いました。
- 課題研究 総合高校では、様々な分野の授業が受けられるんだなと資料を見て感じました。課題研究の話では、生徒がコマについてたくさん分析したり試していて、聞いていて楽しかったです。

高校の先生からメッセージをいただきました

<第一商業高校 副校長林先生>

都立高校だけでも様々な課程、学科、特色があります。必ず複数の高校を調べ、実際に校舎や生徒を見ることで皆さんが高校生になることの具体的なイメージができると思います。学校見学会や体験授業、学校説明会に参加して、各学校の特色を比較しながら自分がこの学校で学びたいと思える学校を選択してください。

<青山高校 小林先生>

進路選択は、自分の将来を選ぶことです。高校生活は3年間と短いですが、とても濃い3年間になるはずなので、よく考えてください。学力が合っているかも当然大事ですが、その学校での自分の姿を想像し、どんな仲間の中で3年間切磋琢磨しながら成長していくことができるのかを考えてみてください。誰かが選ぶのではなく、自分自身で学校を選ぶのです。そのためには学校に行ってみることが大切だと思います。高校生たちを見て、自分に合っているのか、この人たちの間で一緒に輝けるのか考えてみてください。良い進路選択ができることを願っています。